



OGK KABUTO

SCUDO-J/L 取扱説明書

※必ず本書をお読みになり、お読みの後は大切に保管ください。

このたび、当社製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

この取扱説明書はヘルメットの正しい取扱い方法について説明してあります。ご使用になる前に必ず最後までお読みください。ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ、使用していただきますようお願いいたします。また、お子さまがご使用になる場合は、大切なお子さまを守るためにも、保護者の方が以下の注意事項・正しいヘルメットのかぶり方をよくご理解のうえ、ご使用またはお子さまへ使用方法のご指導をお願いいたします。



- 当ヘルメットは、自転車用であり、オートバイには使用できません。
- 公園遊具等で遊ぶときには、ヘルメットを着用しないでください。
- パッケージに対象年齢・学年が記載されている場合、それはあくまでも目安です。実際にお子様にかぶせたとえ、サイズをご確認のうえお買い求めください。

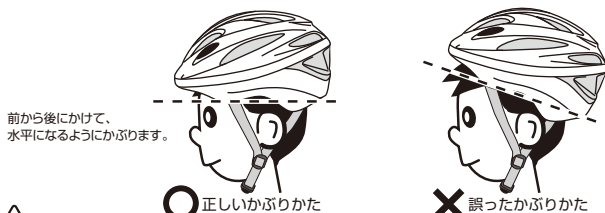
- 当製品は、ワンタッチで簡単に脱着が出来るバックルを採用しています。
- 当製品を着用する前に、アゴ紐を最適な状態に調整し、しっかり止めてください。万一の転倒時にヘルメットが外れて役に立ちません。
- 当製品は、ダイヤルを回すだけでサイズ調整が可能な「アジャスターバンド付き」です。ご使用前にご自分もしくはお子さまの頭のサイズに合わせて、適度に調整してください。



- このヘルメットの用途、およびサイズ・使用年齢範囲をお確かめのうえ、ご使用ください。
- 頭のサイズによく合ったヘルメットを選び、またサイズ調整機能を用いて、正しくサイズ調整を行ってから着用してください。
- ヘルメットを使用する場合はあみだかぶりにならないようにかぶり、あごひもを必ず正しく締めてください。
- 一度でも大きな衝撃を受けたヘルメットは、外見に損傷がなくても同じ箇所にも再度衝撃が加わりますと衝撃を吸収しきれない事がありますので絶対に使用しないでください。保管場所も落下のおそれのない、平らな場所を選びましょう。
- 外装・内装・あごひもは、水または中性洗剤をうすめてふき取ってください。また、丸洗いは絶対にしないでください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用して洗浄したり、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材等がおかれ、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱きましょう。
- 夏季の自転車の上やカゴ内などの直射日光のあたる場所や、冬季の暖房機のそばなどの高温・高熱(50℃以上)になる場所での放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くことがありますのでおやめください。
- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず、乾いた布で拭き取ってからかけ干しを行い、しっかり乾燥してから、保管するようにしましょう。
- すべての製品に関して当社では厳重に検査を行っていますが、万一材質や製造上の不完全な商品がありました場合は当社までご連絡ください。しかしながらヘルメット使用後の返品及び、取扱い不注意による損傷品の返品は一切お受け取りいたしておりません。
- ヘルメットの有効期限は、「購入後3年間」です。正常に使って異常が認められなくても、ご購入後3年以内に買い換えてください。

■ ヘルメットの正しいかぶりかた

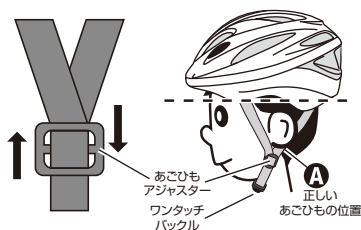
ヘルメットを前後にかけて水平になるようにかぶってください。
このとき、ヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にならない場合は、正しく装着できていません。



! 当社製品には、あごひもが簡単に脱着出来る、「ワンタッチバックル」を採用しておりますが、**警告** タッチバックルでのどや顔などを挟んでしまわないよう、ご注意ください。

■ あごひもアジャスターの調整

あごひものワンタッチバックルを留め、しっかり顔の側面に合うように「あごひもアジャスター」の高さを調整します。ヘルメットをかぶり、あごひもの**A**の部分がすっきり納まっているかを確認し、耳の部分が緩いまたは、キツイ場合、「あごひもアジャスター」を移動させて高さを調整します。



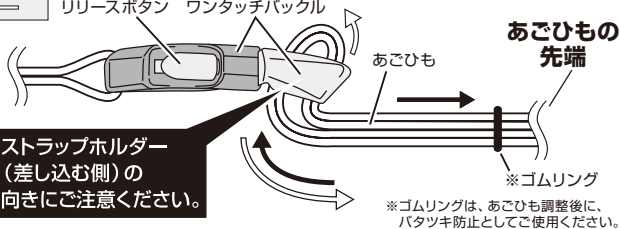
■ あごひもの長さの調整

あごひもの長さを調整する場合、以下のように行ってください。

短くする ← 長くする ←

リリースボタン ワンタッチバックル

あごひもを横から見た図

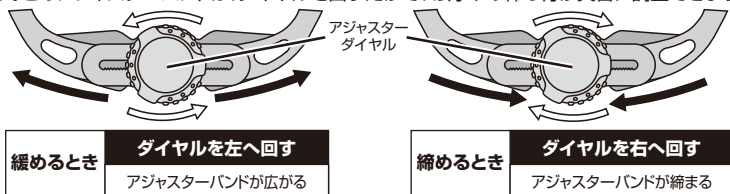


! 大変重要です!!必ずお読みください!!

- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックルから外れないように設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックルから取り外さないでください。
- あごひもの改造などは絶対に行わないでください。あごひもの強度が低下し、万一のときの保護性能を発揮できなくなるおそれがあります。

■ アジャスターバンドの調整方法

当製品には、ヘルメットをさらに頭へジャストフィットさせる「アジャスターバンド」が標準装備されており、このアジャスターバンドは、ダイヤルを回すだけで、お好みの締め付け具合に調整できます。



! アジャスターバンドを調整する際は、長髪の方などは毛髪が引っかからないようご注意ください。調整してください。

! **頭に合ったサイズのヘルメットをご使用ください。**
警告 大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

ヘルメットのお手入れ・保管について

- 外装・内装・あごひもは、水または中性洗剤をうすめてふき取ってください。また、丸洗いは絶対にしないでください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用して洗浄したり、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材等がおかされ、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱きましょう。
- バッドの貼り付けには、接着剤などの有機溶剤は一切使用しないでください。溶剤がヘルメットの材質を傷し、ヘルメット本来の性能が発揮されなくなるおそれがあります。
- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず乾いた布で拭き取ってからかき干しを行い、しっかり乾燥してから保管するようにしましょう。

別売・補修部品について

当モデルは、補修部品をご用意しております。

補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお買い求めください。

詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、弊社ホームページをご覧ください。

OGK KABUTOホームページ: <http://www.ogkhelmet.com>

SGマークの制度について:

ヘルメットにつけられているSGマークは、万一ヘルメットに欠陥があり(財)製品安全協会の定める認定基準に適合していないために着用者が損害を被った場合に、その損害を賠償するものです。なお、プロの選手など特殊な用途に用いている際の負傷や、認定基準が定めるヘルメットの性能を超える強い衝撃を受けたための負傷などは賠償の対象になりません。

● SGマークに関するお問い合わせ先:

(財)製品安全協会

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2階 ☎(03)5808-3300(代)



株式会社 オージーケーカブト

OGK KABUTO 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6-3-4 TEL:06-6747-8031(代)

www.ogkhelmet.com